

保護者の皆様、生徒の皆さんへ

新型コロナウイルスの感染防止に関わる対応について（お願い）

校長

授業を開始するにあたり、多くの生徒が日常的に長時間集まることによる感染リスク等に備えるため登校時の注意をお願いします。

日々の学校生活で①換気の悪い密閉空間にしない。②多くの人が手の届く距離に集まらない。③近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える。など「3つの条件が同時に重なる場」を避けるため、保健、衛生環境を良好に保つ取り組みを進めていくと共に、マスクの着用、咳エチケット、手洗いなどの基本的な感染対策を徹底することが重要となります。

1. 感染対策について

(1) 換気の徹底

教室、実験室、実習室などでは密閉空間にならないよう入口、窓等を開けておきます。雨期や夏期に冷房をかける場合も換気を徹底します。

(2) マスクの着用

マスクは必ず各自で持参し、飛沫感染の予防のため日常、飲食時以外は登下校中も含めマスクを着用してください。なお、マスクについては布マスクや手作りマスク等でも構いません。

(3) 手洗い、検温、健康管理

・毎朝夕の体温、「呼吸器症状」「倦怠感」について6月8日以降は、グーグルクラスルームから配信される課題に8:30分までに回答する。(6月5日までは「朝のチェック」を継続します。)

・登校時や休憩時間、トイレの後には石けんと流水による手洗いを励行してください。ウイルスを除去するには30秒ほどかけて石けんでていねいに洗ってから水で流します。毎日、清潔なタオル、ハンカチ等を数枚用意し、他の人との共有はしないでください。

・毎日検温し、抵抗力が落ちないように、睡眠、栄養を十分取り、健康管理に努めてください。

・マスクを着用していても水分補給は大切です。飲み物(水筒・ペットボトル等)を持参してこまめに水分補給を行ってください。

(4) ゾーニングを実施

- ・廊下にセンターライン
- ・対面防止のために右側通行で間隔を取って移動してください。
- ・手洗い場や自動販売機周辺に待機場所のマークを設けました。

2. 感染の疑いがある場合

(1) 発熱など風邪の症状があるときは登校せず、自宅で休養してください。

(2) 以下のような症状は最寄り保健所などに設置されている「帰国者・接触者相談センター」へ問い合わせをしてください。

- ・強いだるさや息苦しさ、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。

- ・発熱や咳など比較的軽い症状が4日以上続く場合。
- ・基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患ほか）がある方で、発熱や咳など比較的軽い風邪症状がある場合。
- ・早退等緊急時は可能な限り公共交通機関の利用を避けるため、保護者のお迎えをお願いします。

1年生は思い描いていた高校生活とは違い戸惑うかもしれません。2,3年生は以前との生活の違いに戸惑うかもしれません。しかし、長い期間の行動自粛や報道で、前と同じ生活は難しいと感じていたことと思います。学校も皆さんを少しでも安心安全に迎え入れるために配慮しています。お互いに思いやりをもって過ごしていけるように協力をお願いします。